

業務状況報告について

国民健康保険山城病院組合病院事業の設置等に関する条例(昭和42年3月28日組合条例第1号)第6条の規定に基づき、病院事業の業務状況を別紙のとおり報告する。

令和2年5月31日 提出

国民健康保険山城病院組合
管理者 河井規子

病 院 事 業 業 務 状 況 報 告 書

令 和 2 年 5 月 31 日

国 民 健 康 保 険 山 城 病 院 組 合

1 事業の概況

令和元年度下期における病院利用患者数は、入院患者数延べ42,688人(1日平均233.3人)、外来患者数延べ69,460人(1日平均583.7人)となりました。これを昨年同期と比較すると、入院患者数では延べ1,763人(4.3%)の増、外来患者数では延べ2,735人(4.1%)の増となっています。

下期における利用患者数の状況は、第1表のとおりです。

第1表

患者数実績表

(単位:人)

項 目			予定患者数	実績患者数	利用率(%)	差 引 (実績—予定)	
患 者 数	延患者数	入院患者	元年度下期	43,920	42,688	97.2	△ 1,232
		入院患者	昨 年 同 期	43,680	40,925	93.7	△ 2,755
	延患者数	外来患者	元年度下期	63,070	69,460	110.1	6,390
		外来患者	昨 年 同 期	64,200	66,725	103.9	2,525
1日平均	入院患者	入院患者	元年度下期	240.0	233.3	97.2	△ 6.7
		入院患者	昨 年 同 期	240.0	224.9	93.7	△ 15.1
	外来患者	外来患者	元年度下期	530.0	583.7	110.1	53.7
		外来患者	昨 年 同 期	535.0	556.0	103.9	21.0

2 経理の状況

令和元年度下期における経理の状況は、収益的収支では、医業収益が3,547,194千円、医業外収益が323,353千円で、総収益3,870,547千円、医業費用が3,803,398千円、医業外費用が316,799千円、特別損失が12,003千円で、総費用4,132,200千円となり、差引き261,653千円の純損失が生じました。

昨年度同期と比較すると、収益では、入院収益が11,135千円増、外来収益が63,843千円増となったこと等により、医業収益が72,269千円(2.1%)の増となりました。また医業外収益は4,192千円(1.3%)の増となり、収益全体では76,461千円(2.0%)の増となりました。

一方、費用では、給与費が66,842千円の増、材料費が19,573千円の増、経費が5,297千円の減等により、医業費用が86,900千円(2.3%)の増となりました。また医業外費用は24,949千円(8.5%)の増、特別損失が10,253千円(585.9%)の増となり、総支出額では122,102千円(3.0%)の増となりました。

令和元年度下半期の収益的収支構成表は第2表、損益計算書は第3表のとおりです。

また貸借対照表は第4表のとおりであり、総資産額は9,893,501千円となっており、そのうちの72.8%に当たる7,199,142千円が固定資産となっています。一方、負債は6,210,478千円、資本は3,683,023千円となっています。

第2表

令和元年度下期 病院事業収益の収支構成表

(単位:円)

科 目 \ 年 度		令和元年度 (A)		平成30年度 (B)		比 較	
		金 額	総支出 対比率	金 額	総支出 対比率	増 減 (A)-(B)	(A)-(B) /(B)
収 入	医業収益	3,547,194,535	% 85.8	3,474,925,469	% 86.6	72,269,066	% 2.1
	入院収益	2,189,738,637	53.0	2,178,603,763	54.3	11,134,874	0.5
	外来収益	1,191,489,691	28.8	1,127,646,750	28.1	63,842,941	5.7
	その他医業収益	138,007,207	3.3	140,715,956	3.5	△ 2,708,749	△ 1.9
	他会計繰入金	27,959,000	0.7	27,959,000	0.7	0	0.0
	医業外収益	323,353,189	7.9	319,160,968	8.0	4,192,221	1.3
	他会計繰入金	159,199,000	3.9	156,133,000	3.9	3,066,000	2.0
	その他医業外収益	164,154,189	4.0	163,027,968	4.1	1,126,221	0.7
	計	3,870,547,724	93.7	3,794,086,437	94.6	76,461,287	2.0
支 出	医業費用	3,803,398,407	92.0	3,716,498,316	92.7	86,900,091	2.3
	給与費	2,222,229,054	53.8	2,155,386,588	53.7	66,842,466	3.1
	材料費	864,260,633	20.9	844,687,632	21.1	19,573,001	2.3
	経費	474,577,689	11.5	479,874,365	12.0	△ 5,296,676	△ 1.1
	減価償却費	205,855,185	5.0	221,745,353	5.5	△ 15,890,168	△ 7.2
	資産減耗費	28,029,758	0.6	4,343,979	0.1	23,685,779	545.3
	研究研修費	8,446,088	0.2	10,460,399	0.3	△ 2,014,311	△ 19.3
	医業外費用	316,798,856	7.7	291,849,813	7.3	24,949,043	8.5
	支払利息及び 企業債取扱諸費	42,523,052	1.0	46,455,723	1.2	△ 3,932,671	△ 8.5
	その他医業外費用	274,275,804	6.7	245,394,090	6.1	28,881,714	11.8
	特別損失	12,003,163	0.3	1,750,000	0.0	10,253,163	585.9
計	4,132,200,426	100.0	4,010,098,129	100.0	122,102,297	3.0	
純 損 益		△ 261,652,702		△ 216,011,692		△ 45,641,010	

第3表

令和元年度下期 病院事業損益計算書
(令和元年10月1日から令和2年3月31日まで)

(単位:円)

区 分	金 額		
1 医業収益			
(1) 入院収益	2,189,738,637		
(2) 外来収益	1,191,489,691		
(3) その他医業収益	138,007,207		
(4) 他会計繰入金	<u>27,959,000</u>	3,547,194,535	
2 医業費用			
(1) 給与費	2,222,229,054		
(2) 材料費	864,260,633		
(3) 経費	474,577,689		
(4) 減価償却費	205,855,185		
(5) 資産減耗費	28,029,758		
(6) 研究研修費	<u>8,446,088</u>	<u>3,803,398,407</u>	
医業損失			256,203,872
3 医業外収益			
(1) 受取利息配当金	475,310		
(2) 他会計繰入金	159,199,000		
(3) 補助金	39,497,150		
(4) 負担金交付金	4,738,000		
(5) 患者外給食収益	0		
(6) 保育所収益	849,825		
(7) 長期前受金戻入	56,013,273		
(8) 資本費繰入収益	39,190,000		
(9) その他医業外収益	<u>23,390,631</u>	323,353,189	
4 医業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	42,523,052		
(2) 患者外給食材料費	957,040		
(3) 消費税及び地方消費税	12,598,700		
(4) 雑損失	240,261,358		
(5) 諸支出金	1,937,400		
(6) 保育所費用	6,465,923		
(7) 長期前払消費税勘定償却	4,221,854		
(8) その他医業外費用	0		
(9) 病院組合管理費用	<u>7,833,529</u>	<u>316,798,856</u>	<u>6,554,333</u>
経常損失			249,649,539
5 特別利益	<u>0</u>	0	
6 特別損失	<u>12,003,163</u>	<u>12,003,163</u>	<u>△ 12,003,163</u>
当期純損失			261,652,702
前期繰越欠損金			318,287,385
その他未処分利益 剰余金変動額			<u>0</u>
当期末処理欠損金			<u>579,940,087</u>

第4表

令和元年度 病院事業貸借対照表
(令和2年3月31日)

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	7,199,142,374	3 固定負債	3,838,177,842
(1)有形固定資産	6,764,893,904	(1)企業債	3,838,177,842
イ 土地	210,382,700	4 流動負債	1,307,803,848
ロ 建物	10,520,236,000	(1)企業債	568,056,691
建物減価償却累計額	4,815,138,725	(2)リース債務	0
ハ 建物附属設備	266,667,833	(3)未払金	488,206,096
建物附属設備減価償却累計額	105,851,590	(4)引当金	224,153,000
ニ 器械備品	2,015,435,672	(5)その他流動負債	27,388,061
器械備品減価償却累計額	1,330,313,803	5 繰延収益	1,064,496,710
ホ 車両	5,775,611	(1)長期前受金	2,327,940,261
車両減価償却累計額	4,552,152	(2)長期前受金収益化累計額	1,263,443,551
ヘ リース資産	45,047,170	負 債 合 計	6,210,478,400
リース資産減価償却累計額	42,794,812		
(2)無形固定資産	628,300	6 資本金	4,262,962,891
イ 電話加入権	628,300	(1)資本金	4,262,962,891
(3)投資	433,620,170	7 剰余金	△ 579,940,087
イ 長期貸付金	384,198,493	(1)資本剰余金	0
ロ 基金	25,338,013	(2)利益剰余金	△ 579,940,087
ハ 長期前払消費税	17,561,984	イ 当年度未処理欠損金	579,940,087
ニ 敷金	55,000	資 本 合 計	3,683,022,804
ホ その他投資	6,466,680		
2 流動資産	2,694,358,830		
(1)現金預金	1,430,919,830		
(2)未収金	1,171,910,271		
未収金貸倒引当金	△ 932,132		
(3)貯蔵品	80,657,937		
(4)前払費用	11,802,924		
資 産 合 計	9,893,501,204	負 債 ・ 資 本 合 計	9,893,501,204

3 令和2年度予算の概要

令和2年度は、業務の予定量として、年間入院患者延べ人数を88,695人(1日平均患者数243人)、年間外来患者延べ人数を138,510人(1日平均患者数570人)と見込んでおり、これを昨年度と比較すると、年間入院患者延べ人数では855人(1.0%)の増、年間外来患者延べ人数では11,310人(8.9%)の増となっています。

収益的収支における収入は、医業収益が7,541,193千円、医業外収益が580,348千円で、事業収益としては8,121,543千円を見込んでおり、これを昨年度と比較すると、医業収益では325,274千円(4.5%)の増、医業外収益では3,804千円(0.7%)の減、事業収益では321,470千円(4.1%)の増となっています。一方、支出は、医業費用が7,985,437千円、医業外費用が105,275千円、病院組合管理費用が15,829千円で、事業費用としては8,121,543千円を見込んでおり、これを昨年度と比較すると、医業費用では352,178千円(4.6%)の増、医業外費用では30,708千円(22.6%)の減、事業費用では321,470千円(4.1%)の増となっています。収入合計が8,121,543千円、支出合計が8,121,543千円で、収支均衡予算となっています。

資本的収支における収入は、企業債が462,000千円、他会計負担金が157,297千円、国庫支出金が1千円、府支出金が1千円、長期貸付金が15,898千円で、収入全体としては635,197千円を見込んでおり、これを昨年度と比較すると、企業債では85,000千円(22.5%)の増、他会計負担金では3,218千円(2.1%)の増、国庫支出金及び府支出金は増減なし、長期貸付金では16千円(0.1%)の増、収入全体では88,234千円(16.1%)の増となっています。一方、支出は、建設改良費が462,001千円、企業債償還金が568,498千円、長期貸付金が6,950千円で、支出全体としては1,037,449千円を見込んでおり、これを昨年度と比較すると、建設改良費では、85,000千円(22.5%)の増、企業債償還金では、25,970千円(4.8%)の増、長期貸付金では10,400千円(59.9%)の減、支出全体では100,570千円(10.7%)の増となっています。資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額402,252千円は過年度損益勘定留保資金で補てんするものとしています。

業務の予定量、収益的収支の予定額、資本的収支の予定額及び市町村分担金は次のとおりです。

〈1〉 業務の予定量

(1) 病床数	一般病床	311床			
	感染症病床	10床			
(2) 患者数	入院	年間延患者数	88,695人	1日平均患者数	243人
	外来	年間延患者数	138,510人	1日平均患者数	570人

〈2〉 収益的収入及び支出

(収入)

第1款 病院事業収益	8,121,543千円
第1項 医業収益	7,541,193千円
第2項 医業外収益	580,348千円
第3項 特別利益	2千円

(支出)

第1款 病院事業費用	8,121,543千円
第1項 医業費用	7,985,437千円
第2項 医業外費用	105,275千円
第3項 病院組合管理費用	15,829千円
第4項 特別損失	2千円
第5項 予備費	15,000千円

〈3〉 資本的収入及び支出

(収入)

第1款 資本的収入	635,197千円
第1項 企業債	462,000千円
第2項 他会計負担金	157,297千円
第3項 国庫支出金	1千円
第4項 府支出金	1千円
第5項 長期貸付金	15,898千円

(支出)

第1款 資本的支出	1,037,449千円
第1項 建設改良費	462,001千円
第2項 企業債償還金	568,498千円
第3項 長期貸付金	6,950千円

〈4〉 組合市町村分担金

市町村名	比例病床数 (床)	分担金 (千円)	予算科目区分	
			収益的収入繰入金 (千円)	資本的収入負担金 (千円)
木津川市	289	545,298	403,526	141,772
笠置町	5	9,022	6,364	2,658
和束町	16	29,131	21,423	7,708
南山城村	11	18,569	13,410	5,159
計	321	602,020	444,723	157,297

4 令和2年度経営方針

第四次経営計画に基づき、健全経営を維持しつつ、地域医療支援病院としてふさわしい医療機能や診療体制、診療実績及び地域に対する貢献など、より高次の病院を目指す取組みを行う。

また、経営計画を進めるにあたり、当年度においては、主に以下の6つの重点テーマに取り組んでいく。

1. 救急医療の充実
2. 安心して出産子育てできる環境の維持
3. 職員の意識改革(ホスピタリティの向上)
4. 病診連携のさらなる強化
5. リハビリテーションの充実
6. 老健やましろとの連携強化